ハイ＆ロー電動スウィングラック

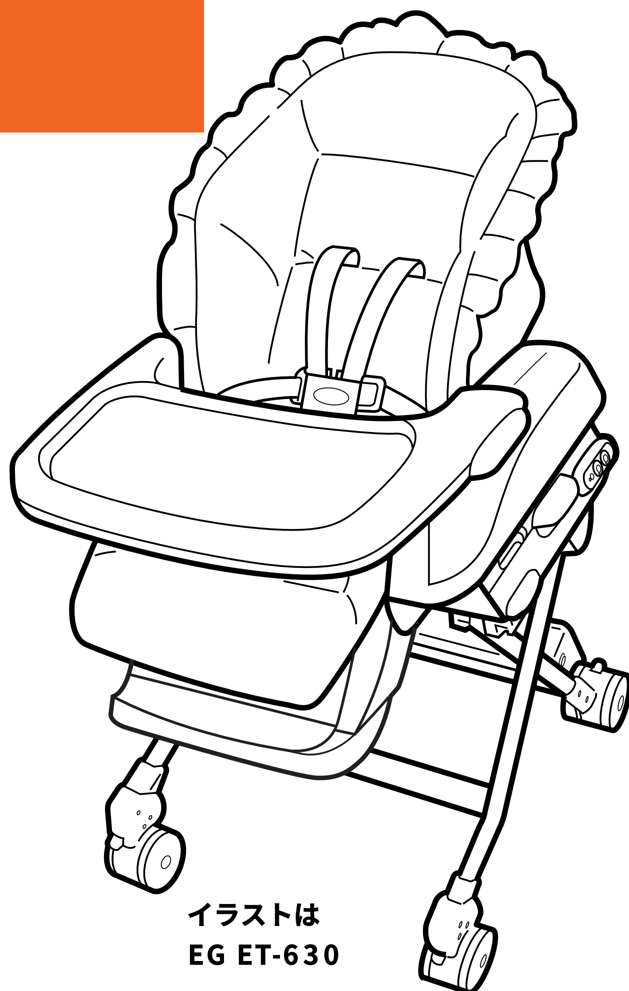
アンレーブ オートスウィングゆらぎ EG ET-630 ET-580

取扱説明書

Combi

品質保証書付

本製品は一般家庭用として開発されたものです。
業務用として使用した際の故障などについては、
修理サービスなどが行えない場合があります。



イラストは
EG ET-630

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく使用してください。また、本書は大切に保管し、ご使用方法などがわからないときは再度お読みください。取りはずしてある部品は本書をよくお読みの上、取り付けてください。本製品を他のお客様などにお譲りになる場合には、必ず本書もあわせてお渡しください。

もくじ

この度は、コンビ製品をお買上げいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく使用してください。
また、この取扱説明書は必ず保管し、ご使用方法などがわからないときは再度お読みください。

ご使用の前に

●本製品は、室内におけるお子さま用の簡易ベッドおよびイスとして使用されることを目的としています。
●望ましい連続使用時間：
ベッドとして 60 分間／スウィング 15 分間
※ 1 日の合計使用時間　3 ～ 4 時間

ご使用いただけるお子さまの条件

本製品をご使用いただけるお子さまは、新生児～4才頃（お子さまの衣服などを含めた荷重制限は18kg）までです。
ただし電動スウィングの使用については、新生児～6ヵ月頃（荷重制限8kg）までとします。
◆スウィングさせる場合は
リクライニングを一番寝かせた角度から、2段階の範囲でスウィングさせてください。
◆新生児～ 2・3ヵ月頃
お子さまの首がすわるまではリクライニングを一番寝かせた角度で使用してください。
◆生後 2・3ヵ月頃～ 5・6ヵ月頃
お子さまの腰がすわるまではリクライニングを一番寝かせた角度から、3段階までの範囲でお使いください。
◆生後 5・6ヵ月頃～ 4 才頃
お子さまの腰がすわってからはリクライニングを立てた位置から、3段階の間でお使いください。

この取扱説明書の中で「新生児」とは体重 2.5kg 以上かつ在胎週数 37 週以上のお子さまをいいます。

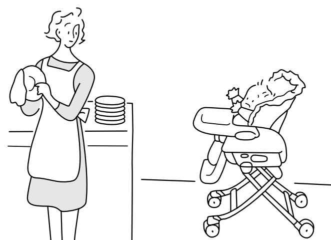
安全にご使用いただくために

●ここに示した注意事項は、取り扱いを誤ると、お子さまや操作している方に危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の 2 つに区分して示してあります。
安全のため必ずお守りください。

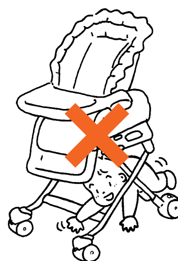
表　示	表 示 内 容
⚠ 警 告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠ 注 意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害がおこる可能性があります。

取り扱いを誤ると、

●必ず保護者の目の届くところで使用してください。



●お子さまがラックの下にもぐり込まないようにしてください。



●大人が寄りかかったり、らないでください。
●大人がいすや踏み台として使用することは、おやめください。

●股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。さらにスウィングをご使用になるときは、必ず肩ベルトも使用してください。
（P5 ～ P6 参照）
※お子さまがずれ落ち、ベルトが首にからまるおそれがあります。

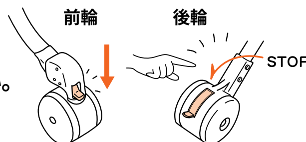


●各ベルトはお子さまの体に合わせてきちんと締めてください。（P5 ～ P6 参照）
リクライニングを変えたときは、そのつどベルトを調節し直してください。



[ラック

●移動するとき以外は、必ず次のことをお守りください。
1. 前脚のキャスターロックレバーを下げ車輪を回転させ固定してください。
2. 後脚のブレーキレバーをSTOPの位置にして固定してください。
（P7 参照）

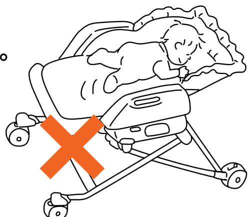


⚠ 警　告

重大な事故につながるおそれがあります。

[思わぬ危険をまねくおそれがあります]

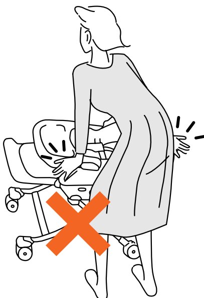
●ベッドとして使用の際は、お子さまをうつぶせで寝かせないでください。
窒息するおそれがあります。



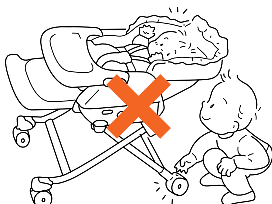
●落下するなど強い衝撃が加わり、変形・割れなど、部品に破損が生じたラックは使用しないでください。



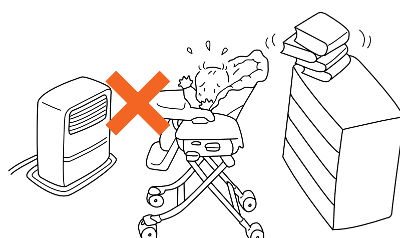
支えにして立ち上が



●お子さまにラック（車輪ブレーキ・高さ調節など）を操作させないでください。

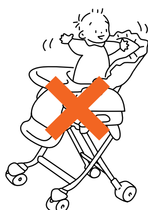


●次のような場所での使用はしないでください。
・ストーブなど火気の近く
・落下物の心配のあるところ



[お子さまが落下するおそれがあります]

●お子さまが座面に立ったり、テーブルや手すりから身を乗り出さないように注意してください。



●お子さまを乗せたままで持ち上げて移動しないでください。



●お子さまが乗り降りするときは必ず保護者が付き添ってください。

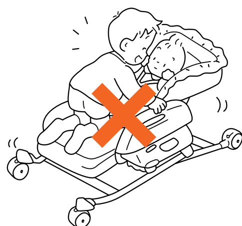


●お子さまを乗せたまま、高さ調節や収納レバーの操作をしないでください。



が転倒しお子さまが落下するおそれがあります]

●１度に２人以上のお子さまを乗せないでください。



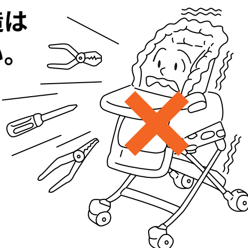
●傾斜・階段・段差のある場所、またタイルなどすべりやすい場所では使用しないでください。



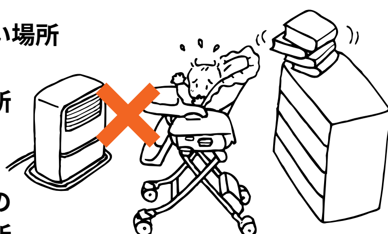
⚠ 警　告

［感電や漏電による事故や火災のおそれがあります］

●ラックの分解、修理、改造は絶対に行わないでください。特に裏面カバーは絶対に開けないでください。



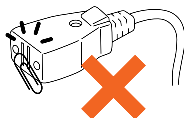
●次のような場所での使用はしないでください。
ストーブや熱器具などの火気の近く
屋外などの直射日光の当たる場所
浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所
ほこりの多い場所
強い磁気の発生する場所
振動の発生する場所
多量の油分の発生する場所



●ベンジン、シンナー、ガソリン、磨き粉などで拭いたり、殺虫剤をかけないでください。



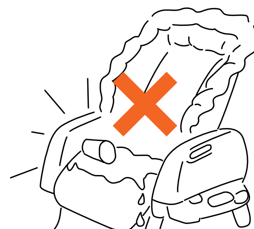
●電源コードを接続するときコネクターに異物がついていないことを確認してください。



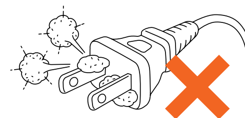
●お子さまが電源コードをなめたり、引っ張ったりしないよう注意してください。また使わないときは電源コードをお子さまの手の届かない場所に保管してください。



●ラックの座面に水などがかかった場合は、すぐにコンセントから電源プラグを抜き、水分を拭きとってください。またクッションを取りはずして、本体内部に水分が流れ込んでいないことを確認してください。多量の水分が流れ込んだ場合は、使用を中止して当社コンシューマープラザにお問い合わせください。



●電源プラグに付着したほこりは定期的に乾いた布でふきとってください。



⚠ 注　意

取り扱いを誤ると、傷害を負ったり故障の原因となるおそれがあります。

●リクライニング角度を変えた後は、必ずリクライニングロックをしてください。
●クッションは必ず取り付けて使用してください。
座面に穴や突起があり、お子さまの指などが傷つくおそれがあります。
●ラックを移動させるときは横すべりさせないでください。床面が傷つくおそれがあります。
●お子さまを乗せる目的以外（荷物の運搬・踏み台など）の使用はしないでください。
●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
●電源プラグを抜くときは､電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
●電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
●スウィングを止めた状態で、メロディを聞くことはできません。

梱包部品　下記の部品が全てあることを確認してください。

①本体組上り（クッション付）	1個	③テーブル	1個	⑤エッグショックパッド（EGのみ）	1個
②ベビーボックス（EGのみ）	1個	④電源コード	1本	⑥取扱説明書	1冊

各部のなまえ

エッグショックパッド（EG のみ）
腰ベルト
テーブル
テーブルストッパー（左右）
ステップ（EG のみ上下します）
ステップ高さ調節レバー（EG のみ裏側にあります）
キャスター部
スウィングロック
キャスターロックレバー（左右）
収納レバー
クッション
肩ベルト（左右）
バックル
股ベルト
高さ調節レバー（左右）
リクライニングロック
リクライニングレバー
リクライニングロッド
ベビーボックス（EG のみ）
車輪ブレーキレバー（左右）

操作部
メロディ調節つまみ
スウィング調節つまみ
電 源
Melody ♪
Swing
小
大
弱
強
電源ランプ
電源ボタン

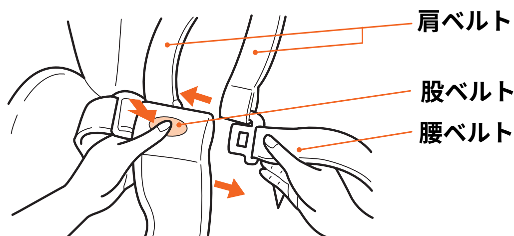
セリアルNo
裏面カバー
コネクター差し込み口

電源コード（1.8m）
電源プラグ
コネクター

ベルトの使いかた

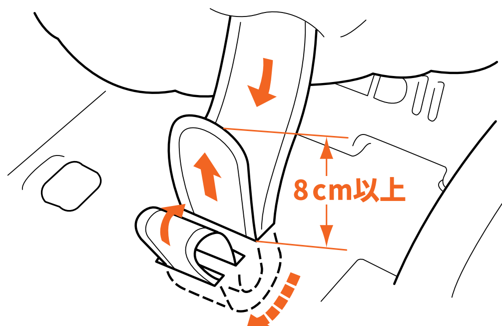
⚠ 警 告	●ベルトの取り付けかたを間違えないように注意してください。お子さまが落下するおそれがあります。

1. バックルの PRESS マークを親指で強く押します。
股ベルトから左右の腰ベルトをはずします。
腰ベルトから肩ベルトをはずします。

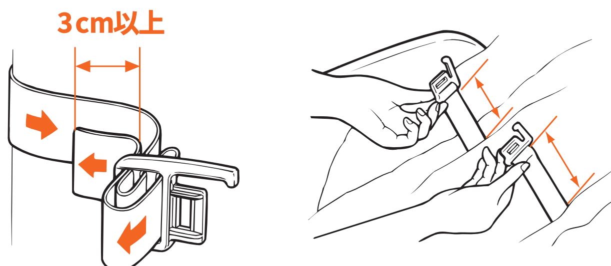


※ベルトを取り付けるときは逆の手順で行ってください。

2. クッションをめくり上げ、股ベルトの長さを調節します。



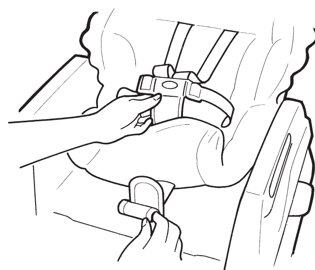
3. 腰ベルトの長さを調節し、左右の長さを同じにします。



4. ベルトがゆるすぎたり、きつすぎるときは、
2 または **3** に戻って調節し直します。
※肩ベルトと股ベルトの長さ調節は、股ベルトで行ってください。

⚠ 警 告

●股ベルトは、端末まで 8 cm以上余裕を持って、図のように調節してください。
●腰ベルトは、端末まで 3 cm以上余裕を持って、図のように調節してください。
●間違ったベルトの取り付けかたをしますと、ベルトが抜け、お子さまが落ちるおそれがあります。
●調節後、股ベルトを引っ張り、抜けないことを確認してから使用してください。



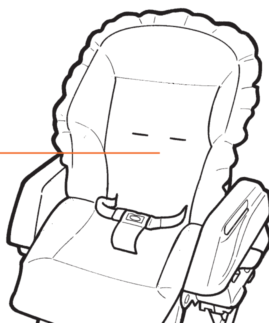
●リクライニングの角度を変えるとベルトの長さが変わります。リクライニングの角度を変えた後は、ベルトの長さを調節し直してください。



●ベルト調節の目安は、ベルトと赤ちゃんの間に大人の親指が入るくらいにして、確実に調節してください。



●肩ベルトを使わないときは、クッションの裏側に収納してください。



クッションの裏側に収納できます。

⚠ 警　告

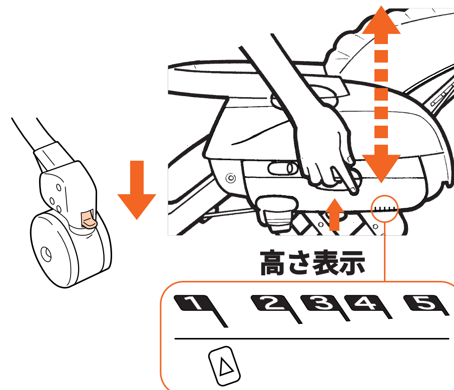
●ベルトの長さはしっかりと調節してください。
お子さまが落下するおそれがあります。
●股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。さらにスウィングをご使用になるときは、必ず肩ベルトも使用してください。
※お子さまがずれ落ち、ベルトが首にからまるおそれがあります。

高さ調節のしかた

⚠ 警 告	●お子さまを乗せたまま高さ調節をしないでください。 お子さまが落下するおそれがあります。
⚠ 注 意	●左右の高さ表示が合っているかを必ずご確認ください。表示が合っていないときは再度調節し直してください。思わぬ事故や故障の原因となります。 ●高さを下げるときは車輪などが前後に移動しますので､足元に注意してください。 ●高さ調節をするときは必ずスウィングをロックしてから行ってください。故障の原因になります。

■高さは 5 段階に調節できます

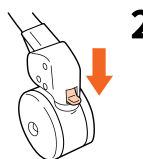
1. 必ず左右の前脚キャスターを固定してください。
2. 左右の高さ調節レバーを押し上げたまま、本体を上下してください。
3. ご使用になる高さで、左右のレバーから指を離してください。そのとき、左右の高さ調節表示が合っていることを確認してから使用してください。



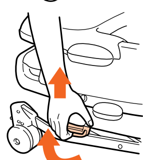
収納レバーの使いかた

⚠ 警 告	●お子さまを乗せたまま収納レバーを操作しないでください。 お子さまが落下するおそれがあります。
⚠ 注 意	●高さを下げるときは、ラック本体が床面に接地し足や指などをはさむおそれがありますので、注意してください。また、車輪などが前後に移動しますので、足元にも注意してください。 ●収納レバーを操作するときは、必ずリクライニングの角度を一番寝かせた位置にしてください。

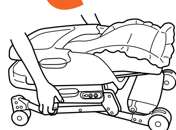
1. 必ず、リクライニングの角度を一番寝かせた位置にし、左右の前脚キャスターを固定してください。



3. 左右の収納レバーを指でつかみ、 上へ持ち上げるようにしてから 外側へレバーをゆっくり解除してください。

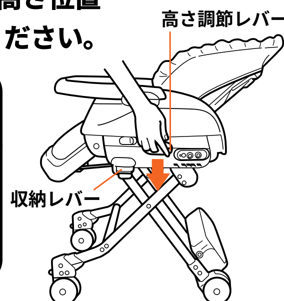


4. 収納レバーが解除されたら、そのままゆっくりと下げてください。



2. 高さ調節レバーで、一番低い高さ位置にセットしてから操作してください。

⚠ 注 意
●床などが傷つくおそれがあるので、収納状態での移動はおやめください。

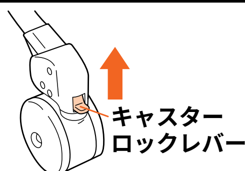


※収納位置から再度ラックをご使用になるときは、高さ調節レバーを操作し、ご使用になる高さまで持ち上げてセットしてください。

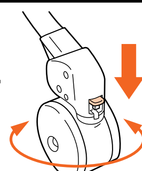
キャスターの使いかた

⚠ 警 告	●移動するとき以外は、必ずキャスターを固定してください。ラックが転倒しお子さまが落下するおそれがあります。

1. キャスターロックレバーを上げると、ロックが解除され車輪が自由になって、方向転換が行えます。



2. 固定する場合は、キャスターロックレバーを下げ車輪を回転させて図の位置にすると、固定されます。



※キャスターの動きは段階により異なります。動きが悪い場合は最上段で行ってください。
また移動の際、車輪を横すべりさせると、床面が傷つく場合があります。ご注意ください。

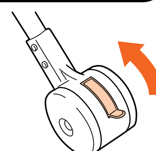
車輪ブレーキの使いかた

⚠ 警 告	●移動するとき以外は、車輪ブレーキを固定してください。ラックが転倒しお子さまが落下するおそれがあります。
⚠ 注 意	●固定されていないと、スムーズにスウィングできません。

1. 後脚の車輪ブレーキレバーを矢印の方向に下げるとブレーキがかかります。



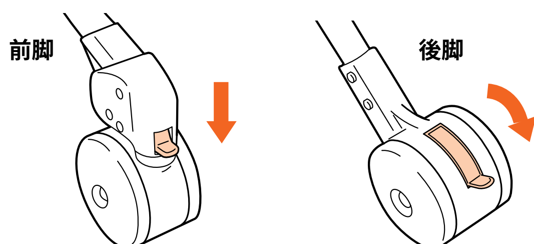
2. 移動するときは、車輪ブレーキレバーを矢印の方向に上げて解除してください。



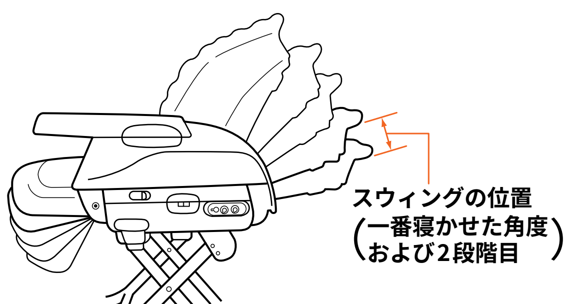
スウィングの使いかた

⚠ 警 告	●お子さまが、ブランコのように遊ぶことは危険ですからしないでください。転倒や転落のおそれがあります。
⚠ 注 意	●スウィングは、首のすわらない生後２・３ヵ月頃までは、背もたれを一番寝かせた位置で使用してください。 ●スウィングは、背もたれを立てた位置で使用しないでください。お子さまが前のめりになったり、頭がぐらついたりし危険をまねきます。 ●授乳後30分以内のお子さまにはスウィングを使用しないでください。ミルクを吐く場合があります。 ●スウィングをご使用になるときは、お子さまの様子をよく見てください。お子さまに異常が見られる場合は、ただちに中止してください。 ●スウィングをすると、前後方向に本体が動くことがあります。障害物のないことを確認の上、使用してください。 ●電動スウィング使用時の荷重制限はお子さまの衣服などを含めて 8kg です。制限以上の荷重をかけるのは、故障の原因となりますのでおやめください。

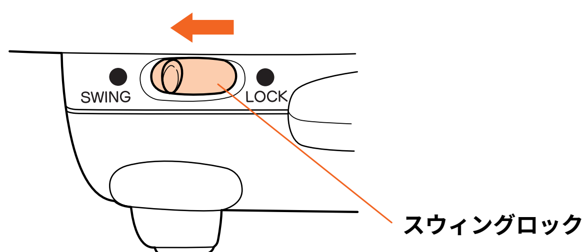
1. 必ず、前脚のキャスターはロックし、後脚はブレーキの状態にしてください。



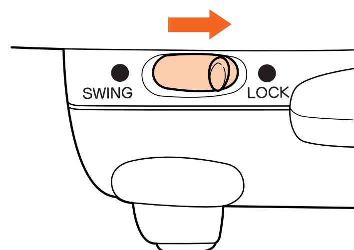
2. リクライニング角度を、スウィングの位置にしてください。



3. 左右のスウィングロックを図のようにSWING位置にすると、スウィングできます。



スウィングできないようにするには、電源をOFFにしてスウィングロックを図のようにLOCK位置にしてください。
※スウィングを使用しないときは、必ずLOCK位置にしてください。



スウィングの使いかた（つづき）

電動スウィングの場合

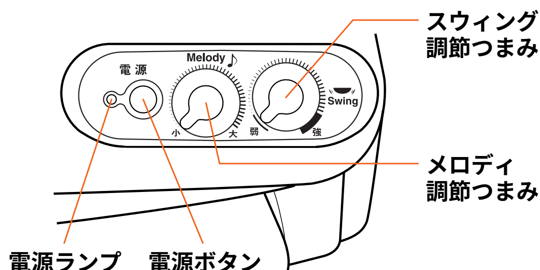
⚠ 警 告	●ラックの座面に水などがかかった場合は、すぐにコンセントから電源コードを抜き、水分を拭きとってください。またクッションを取りはずして、本体内部に水分が流れ込んでいないことを確認してください。多量の水分が流れ込んだ場合は、使用を中止して当社コンシューマープラザにお問い合わせください。 ●お子さまが電源プラグをなめたり、引っぱったりしないよう注意してください。また使用しないときは電源コードをお子さまの手の届かない場所に保管してください。 ●電源コードを接続するときコネクターに異物がついていないことを確認してください。異物がついたまま接続すると火災のおそれがあります。 ●電源プラグに付着したほこりは定期的に乾いた布でふきとってください。火災のおそれがあります。
⚠ 注 意	●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 ●電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 ●本体を温度差のある部屋に移動したり、急激な温度変化を与えると本体内部が結露し誤作動の原因なりますのでご注意ください。 ※詳しくは「故障かなと思うまえに」（P14）をご参照ください。 ●長時間、連続使用した際、裏面カバーがあたたまる場合がありますが、使用上問題ありません。 ●裏面カバー付近から異臭が発生することがありますが、使用上問題ありません。 ●電動スウィング中は手で揺らさないでください。 誤作動し、異常なスウィングをする場合があります。 ●スウィングを LOCK 位置にした場合は、必ず電源を切ってください。

※ 1.～ 3. については P8 を参照してください。

4. 電源コードのコネクターを本体のコネクター差し込み口にセットして、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

5. 電源ランプが点灯していないことを確認して、お子さまをあお向けに寝かせてベルトを正しく取り付けてください。
（P5 ～ P6「ベルトの使いかた」参照）

6. スウィング調節つまみを弱の位置に、また、メロディ調節つまみを小の位置に合わせてから電源ボタンを押してください。
電源が入り電源ランプが点灯します。

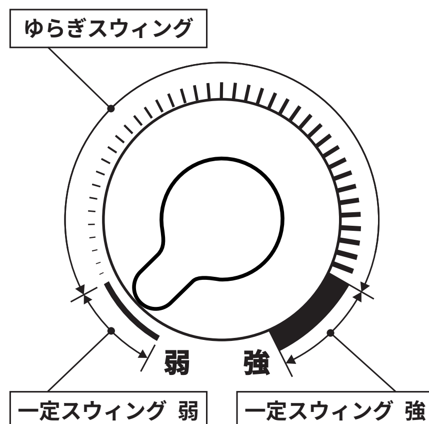


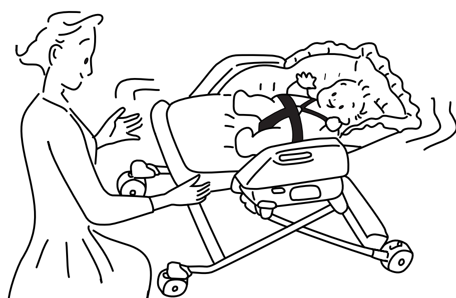
7. 最初に手で揺らして反動を付けてください。

※最初に手で反動をつけないと、電動スウィングは開始されません。

スウィングの調節について

お子さまの様子を見ながらスウィングの強弱を調節してください。また、メロディを使用する際は、P11「メロディの使いかた」を参照してください。





●一定スウィングについて

※一定スウィングとは、常にスウィング幅が一定のスウィングです。

弱	約25mm（一定）
強	約50mm（一定）

※数値は目安です。

●ゆらぎスウィングについて

※ゆらぎスウィングとは、スウィング幅がゆらぐスウィングです。
スウィング幅に「小川のせせらぎ」「そよ風」など自然の心地よさをとり入れました。

弱位	約25mm～35mm
中位	約30mm～45mm
強位	約35mm～55mm

※数値は目安です。

※スウィング幅が表の数値範囲内でゆらぎます。

※約15分で自動的に電源が切れます。

※やわらかい床面で使用する場合、本体が不安定となり、スウィングが正常に作動しないおそれがあります。フローリングなどのかたい床面で使用してください。

※新生児～3ヵ月頃（お子さまの首がすわる）までは、なるべく弱いスウィングをご使用ください。

〈電気仕様〉

●定格電圧……………………AC100V
●定格周波数…………………50／60
●定格消費電力………………18W
●電流ヒューズ………………1A（125V）
●メロディ音量………………8Ω／0.5W

手動スウィングの場合

※1.～3.についてはP8を参照してください。

4. 電源ランプが点灯していないことを確認して、お子さまをあお向けに寝かせてベルトを正しく取り付けてください。（P5～P6「ベルトの使いかた」参照）

5. 手で背もたれ部をゆっくり押しながらスウィングさせてください。スウィングの強弱はお子さまの様子を見ながら調節してください。

※手で揺らした場合、スウィング幅は最大約８　です。スムーズに動く範囲で使用してください。

※途中で電動スウィングに切り換えたいときは、「電動スウィングの場合」の4.以降の説明にしたがってください。

メロディの使いかた

⚠ 注 意	●音量はお子さまがおどろかないように、小さめにしてご使用ください。 ●メロディ使用中は、電動スウィングを止めることはできません。

1. 電源コードのコネクターを本体のコネクター差し込み口にセットして、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2. 電源ランプが点灯していないことを確認して、お子さまをあお向けに寝かせてベルトを正しく取り付けてください。
(P5～P6「ベルトの使いかた」参照)

3. メロディ調節つまみが小の位置に、スウィング調節つまみが弱の位置になっていることを確認してください。

曲　目
①ローレライ（約 33 秒）
②スワニー河（約 52 秒）
③グリーンスリーブス（約 63 秒）
④ロック･ア･バイ･ベイビー（約 35 秒）
⑤アニーローリー（約 51 秒）
⑥ブラームスの子守歌（約 39 秒）
⑦峠の我が家（約 66 秒）

4. 電源ボタンを押し、メロディ調節つまみで音量を調節してください。

※約 15 分で自動的に電源が切れます。
※使用のたびに、前回使用時の次曲からスタートします。ただし、電源プラグを抜いた場合、1 曲目からスタートします。

リクライニングの使いかた

⚠ 警 告	●リクライニング角度を変えたときは、必ず各ベルトを調節し直してください。 お子さまがずれ落ちベルトが首にからまるおそれがあります。
⚠ 注 意	●リクライニング操作時以外は、リクライニングロックをロック状態にしてください。 ●リクライニングを操作すると、連動してステップの角度が変化し前方向に30程飛び出しますので、障害物のないことを確認の上、操作してください。

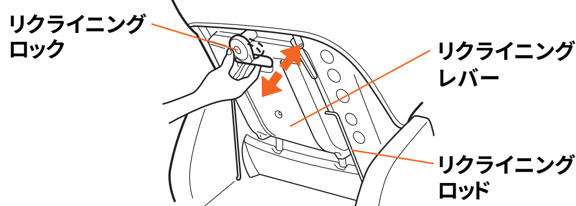
■首のすわらない生後 2・3ヵ月頃までは、一番寝かせた角度で使用してください。

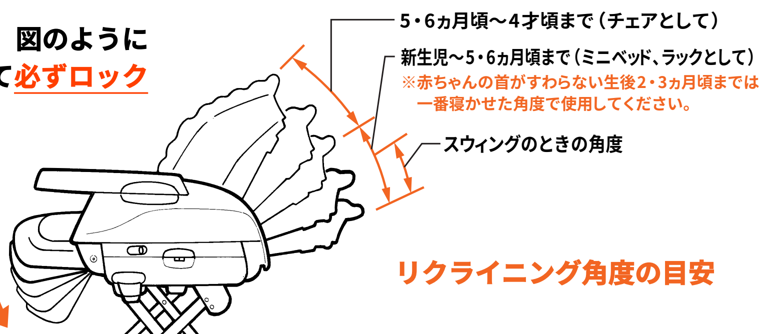
●リクライニングの角度は、5 段階に調節できます。
●リクライニングの角度に連動して、ステップの角度も変化します。

解除
ロック

リクライニング操作のしかた

1. リクライニングロックを解除します。
2. リクライニングレバーを手前に引きます。
3. ご使用になる角度のところで、リクライニングレバーを戻します。
※リクライニングロッドが、溝に入っていることを確認してください。
4. リクライニングの角度を決めたら、図のようにリクライニングロックを元に戻して<u>必ずロックしてください。</u>





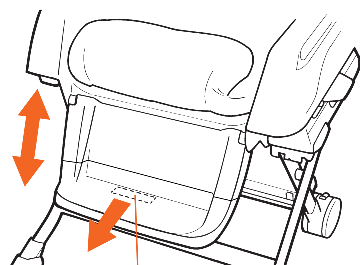
リクライニング角度の目安

※リクライニングの角度に連動して、ステップの角度も変化します。

ステップ高さ調節の使いかた（EG のみ）

●お子さまの成長に合わせて、上下 3 段階に調節できます。

1. ステップ裏側のステップ高さ調節レバーを手前へ引いてください。
2. ステップ高さ調節レバーを引きながら、ご使用になる高さの所でレバーをはなします。
   ※このとき、ステップを軽く上下させ、きちんと固定するかを確認してから使用してください。
   ※最下段でチェアとしてご使用になる場合は、ステップを一番高い位置にしてください、伸ばした状態ではご使用できません。

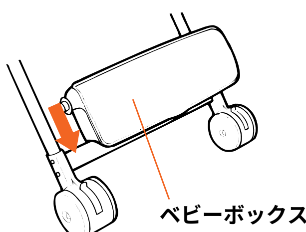


ベビーボックスの取り扱いかた（EG のみ付属）

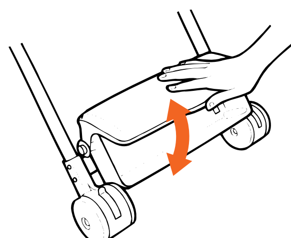
⚠ 注 意	●ベビーボックスに 3kg 以上の重量をかけると破損することがありますので、注意してください。 ●使用しないときは、必ずフタを閉めてください。足で踏んだりすると危険です。 ●本体を持ち上げて運ぶときは、ベビーボックスをはずしてください。ベビーボックスがはずれ落下することがあります。 ●ベビーボックスは必ず後脚側に取り付けてください。前脚側に取り付けると破損の原因になります。

■ベビーボックスには、タオルや紙おむつなどを入れておくと便利です。

●図のようにベビーボックスを取り付けてください。



●フタの開閉は、図のように行ってください。

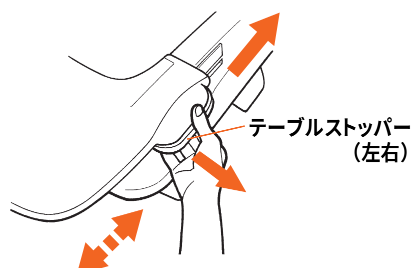


テーブルの取り扱いかた

⚠ 注 意	●本体を持ち上げて移動するときは、テーブルを持たないでください。 テーブルがはずれ、本体が落下するおそれがあります。 ●テーブルではお子さまをささえることができません。必ずベルトを使用してください。 ●お子さまが、本体の横にある溝に指を入れケガをするおそれがありますので、十分注意してください。 ●テーブルの上に乗ったり、たたいたりしないでください。破損の原因になります。

1. テーブル両サイドのテーブルストッパーを、外側に引っ張ります。
2. 本体の横にある溝に合わせ、テーブルを差し込みます。
3. 前後 3 段階調節ができるので、お好みの位置に合わせて使用してください。
   ※このときテーブルを軽く前後に動かして、抜けないことを確認してください。

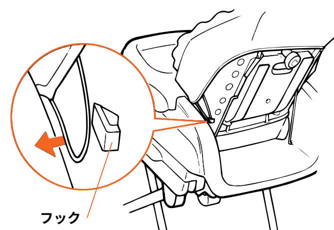
●テーブルをはずすときは、テーブルストッパーを引っ張りそのまま引き抜いてください。



クッションの取り扱いかた

⚠ 注 意	●クッションは必ず取り付けてご使用ください。座面に穴や突起があり、お子さまの指などが傷つくおそれがあります。

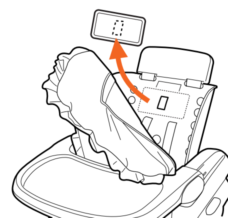
●クッションを着脱する作業は、リクライニングを一番立てた位置で行ってください。
●クッションを取り付けるときは、形を整え、ベルトの位置に合わせてセットしてください。
●面ファスナーを強めに押しつけ固定してください。
●正しい位置に固定できたら、左右のゴム輪を本体両側のフックに掛けます。
●クッションをはずすときは、左右のゴム輪を本体両側のフックからはずしてから行ってください。



エッグショックパッドの取り扱いかた（EG のみ付属）

●図のようにクッションをはずしエッグショックパッドを背面から取りはずすことができます。

⚠ 注 意	●エッグショックパッドは洗濯できません。



日常のお手入れのしかた

■本体とベルトのお手入れ

⚠ 注 意	●中性洗剤の原液でのご使用や、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤でのお手入れはしないでください。本体およびベルトをいためるおそれがあります。

●テーブルや本体が汚れたときは、薄めた中性洗剤またはぬるま湯を柔らかい布にしめらせて拭いてください。
●車輪や車輪ブレーキにワックスやほこりなどが付着するとすべりやすくなります。薄めた中性洗剤でお手入れしてください。
●肩ベルト、腰ベルトは柔らかい布に水をしめらせて拭き、陰干ししてください。

■クッション・股ベルトのお手入れ

手洗イ 30	液温は30℃を上限として手洗いしてください。	エンソサラシ	漂白剤は使用しないでください。		アイロン掛けはしないでください。	ドライ	ドライクリーニングはしないでください。	ヨワク	強く絞ると、シワが残ることがあります。	平	日陰で平干ししてください。

●クッション･股ベルトは取りはずして、上記の洗濯表示に従い洗濯してください。
●製品の特性上、多少色あせすることがあります。
●洗剤は、蛍光剤、漂白剤、酵素などを含まない天然脂肪酸をベースとした洗剤（コンビ おむつ・肌着洗い）を使用することをおすすめします。
※特に敏感肌のお子さまは、上記の条件に合った洗剤を使用してください。
●洗濯と脱水の際は、他の衣料品と区別して行うことをおすすめします。
●すすぎは十分に行ってください。
●快適にご使用いただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。

⚠ 注 意	●お手入れの際に取りはずした部品は、本書をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

故障かなと思う前に

こんなときは	調べるところと直しかた	参照ページ
スウィングしない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ ●電源コードのコネクターが本体に接続されていますか？ 電源ボタンを押し電源ランプの点灯を確認してください。 最初に本体を手で揺らしスタートさせてください。	8～10
スウィングがすぐ止まる。	●本体内部が結露してセンサーが動きを感知できなくなっている場合 電源が落ち、スウィングが止まります。 使用する部屋に30分～1時間放置してください。 電源ボタンを押し電源ランプの点灯を確認してください。 最初に本体を手で揺らしスタートさせてください。	
メロディの音がでない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ ●電源コードのコネクターが本体に接続されていますか？ 電源ボタンを押し電源ランプの点灯を確認してください。 ●メロディ調節つまみのボリュームが適当な位置にきていますか？ メロディ調節つまみのボリュームを適正な位置にしてください。	11

修理、サービスをお申し付けになる前に上記の点をお調べください。
点検後なお異常がある場合は、ご自分で修理なさらないで当社コンシューマープラザへご連絡ください。
※詳しくは取扱説明書裏面（P15）をご参照ください。

スウィングラック　Q＆A

スウィングラックを正しく効果的にご使用いただき､お母さま方とお子さまの楽しいひとときにお役立てください｡

Q1 ハイ＆ロースウィングラックは生後何ヵ月から使用できますか？

A：新生児から使用できます。ただし、赤ちゃんの首がすわらない生後2・3ヵ月までは、リクライニングを一番寝かせた角度で使用してください。

Q2 1日にどのくらい、使用しても大丈夫ですか？

A：お子さまを座らせておく時間は、1回30分から1時間位が適当です。お子さまが機嫌よくひとり遊びしていられる時間が目安になります。お子さまには、やはりお母さまの抱っこが一番です。ラックに長時間いることはよくありません。1日の使用時間は合計3～4時間が望ましいでしょう。スウィングをしながらお子さまが眠った場合は、すぐにベッドやふとんに移すと目をさますことがありますので、寝ついた頃を見て移してあげてください。

Q3 スウィングの時間は何分くらいが適当ですか？

A：お子さまが機嫌よく、快い表情でいられるかを目安にしてください。気持ちよく眠り始めたときは、すぐに止めないでしばらくスウィングを続けてあげた方がよいでしょう。
15分位を目安に考えてください。

Q4 スウィングをさせるときの最適な揺らしかたはありますか？

A：お子さまを「スウィングの角度」にして寝かせ、お子さまの様子を見ながらやさしくスウィングしてあげることが最適といえるでしょう。
お子さまが眠ったときは、徐々にペースを落としてあげるようにしてください。